

一般外来研修

2021年9月改訂

【研修目標】

一般目標 GIO :

将来、専門分野によらず一般外来診療を適切に行うために、高頻度の主訴・日常的な疾患についての対応（初期評価・慢性期管理・専門科への紹介を含む）能力及び外来診療における基本的な考え方・診療態度を習得する。

行動目標 SB0s :

- 1) 医療面接を行い、正確な病歴や解釈モデルを聴取できる。(知識・技能)
- 2) 礼節や共感的態度をもち患者・家族と適切なコミュニケーションがとれる。(技能・態度)
- 3) 目的をもった身体診察が適切に行える。(知識・技能)
- 4) スクリーニング検査を適切におこない、結果を解釈できる。(知識)
- 5) 発熱などの一般的な症状へのアプローチと臨床推論の考え方を理解する。(知識)
- 6) 臨床状況に応じて上級医・専門医へ適切なコンサルテーションができる。(技能・態度)
- 7) 外来診療の特性（時間配分・時間軸を用いた判断等）を理解し診療できる。(知識・技能)
- 8) 救急診療や病棟診療では対象となりにくい慢性疾患の基本的対応ができる。(知識・技能)
- 9) 患者・家族の心理に配慮した病状説明・療養相談が行える。(技能・態度)
- 10) 患者・家族に対して治療・検査における「説明と同意」を行える。(知識・技能)

【研修方略】

研修期間および方略 : 下記①②の合計4週間

① 小児科ローテート研修中（4週間ローテートのうちの計1週間）

4週間ローテートのうち計1週間、初診患者の診察・1ヶ月健診・予防接種を指導医のもと行なう。

② 地域医療研修（4週間のうち最低3週間）

- ・篠島診療所（1週間）
- ・加藤胃腸科内科および前田ホームクリニック（2週間）
- ・名駅ファミリアクリニックもしくは小笠原内科（いずれかで1週間）

外来診療を指導医とともに担当し、指導およびフィードバックを受ける。

篠島診療所では現地の担当医のほか当院の指導医が2日間同行し、診療課題（疾患・病態）に準じた診療指導およびフィードバックをおこなう。

※当院の成人外来受診は原則として「紹介患者のみ」となっており、初期研修医の「一般外来研修」の対象とならないため、上記の連携施設で一般外来研修をおこなう。

【研修評価】

日々の外来診療において指導医から継続的にフィードバック及び助言を受ける。

研修終了時に評価票を用いて形成的評価をおこなう。

SBOs	領域	目的	方法	測定者	時期
1	知識・技能	形成的	観察記録	指導医	ローテ中随時
2	技能・態度	形成的	観察記録	指導医・コメディカル	ローテ中随時
3	知識・技能	形成的	観察記録	指導医	診察同席時
4	知識	形成的	観察記録	指導医	ローテ中随時
5	知識	形成的	観察記録	指導医	ローテ中随時
6	技能・態度	形成的	観察記録	指導医	ローテ中随時
7	知識・技能	形成的	観察記録	指導医	カンファ時
8	知識・技能	形成的	観察記録	指導医	カンファレンス時
9	技能・態度	形成的	観察記録	指導医・コメディカル	ローテ中随時
10	知識・技能	形成的	観察記録	指導医	診察同席時